A decorative graphic is located in the bottom left corner of the page. It consists of a grid of squares in various shades of gray, with one square being a solid red color. The text 'H3C\_Cloud管理AP設置ベストプラクティスガイド' is written in white, bold, sans-serif font across a dark gray horizontal bar that spans the width of the page. The text is centered within this bar.

# H3C\_Cloud管理AP設置ベストプラクティスガイド



00 アクセスポイントの動作モード変更

01 Cloud管理を行う

02 Cloud監視を行う

03 (オプション)GUIにアクセスして設定を行う

04 (オプション)固定IPを設定して管理する

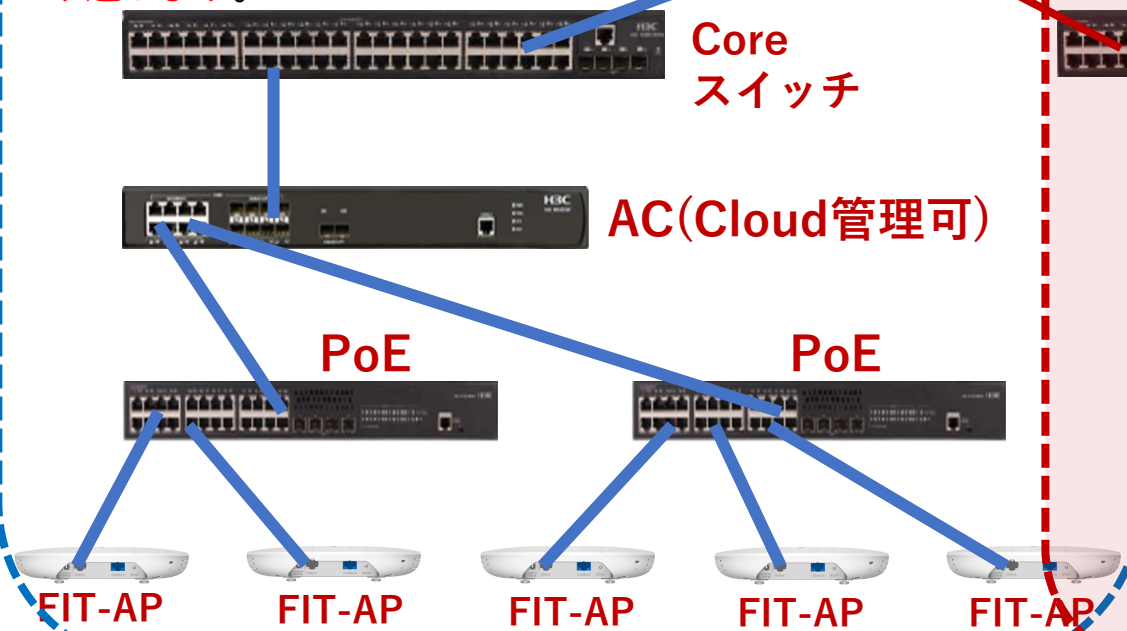
05 マニュアルについて

# アクセスポイントの動作モードの違い

アクセスポイントの動作モードには **FIT**、**Anchor-ac**、**Cloud**の3通りがあります。

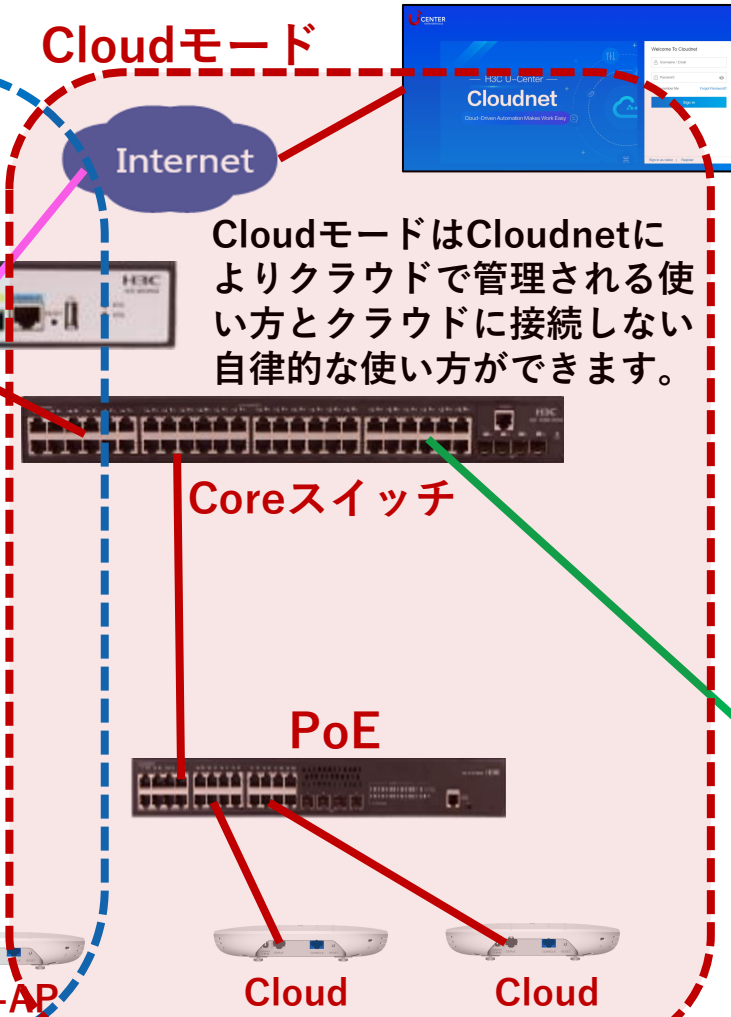
## FITモード

FIT-APはACのGUI又はCLIで管理するので、**FIT-APを単体でGUI又はCLIで管理することはできません**。またFIT-APはACとの接続が切れると**ACを探してリブートを繰り返します**。



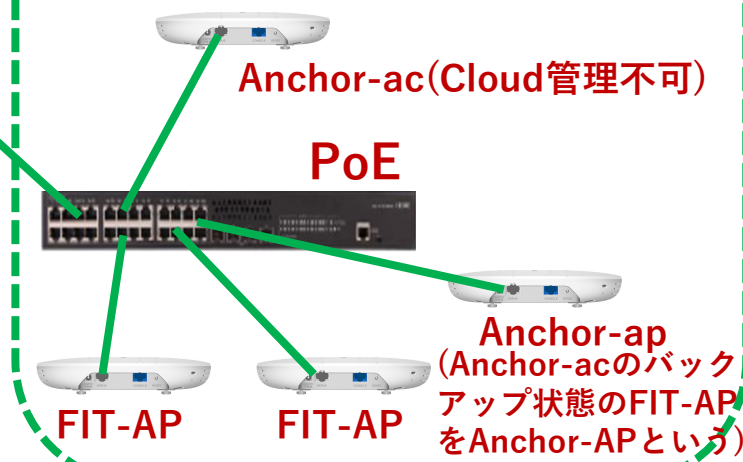
## Cloudモード

CloudモードはCloudnetによりクラウドで管理される使い方とクラウドに接続しない自律的な使い方があります。



## Anchor-acモード

Anchor-acは簡易的なACの機能を持ち複数のFIT-APを管理することができます。Anchor-acは複数台設定すると1台がmasterとなり、他のAPはバックアップとしてmasterが正常なうちはFIT-APとして働き、masterに障害が発生するとAnchor-acとなります。



# アクセスポイントの動作モードのコマンドによる変更

手順： 現在の動作モードの確認 -> 動作モードの変更 -> 変更されたかどうかの確認

# 現在のモードを確認(工場出荷状態ではFITモード)

<WA6320> **display wlan device role**

Current running mode: FIT AP.

# system-viewにてap-modeコマンドでCloudモードに変更 **注：APモードには以下の3つの**

<WA6320> **system-view**

System View: return to User View with Ctrl+Z.

[WA6320] **ap-mode cloud**

Changing working mode will reboot system. Continue? [Y/N]:y

#モード変更のためにAPは自動的にrebootします。

System is starting...

Press Ctrl+D to access BASIC-BOOTWARE MENU...

Booting Normal Extended BootWare

リブート中メッセージ省略

Image file flash:/wa6600-boot.bin is self-decompressing.....

.....Done.

System image is starting...

Line con0 is available.

Press ENTER to get started.

# 起動後Cloudモードになったことを確認します。

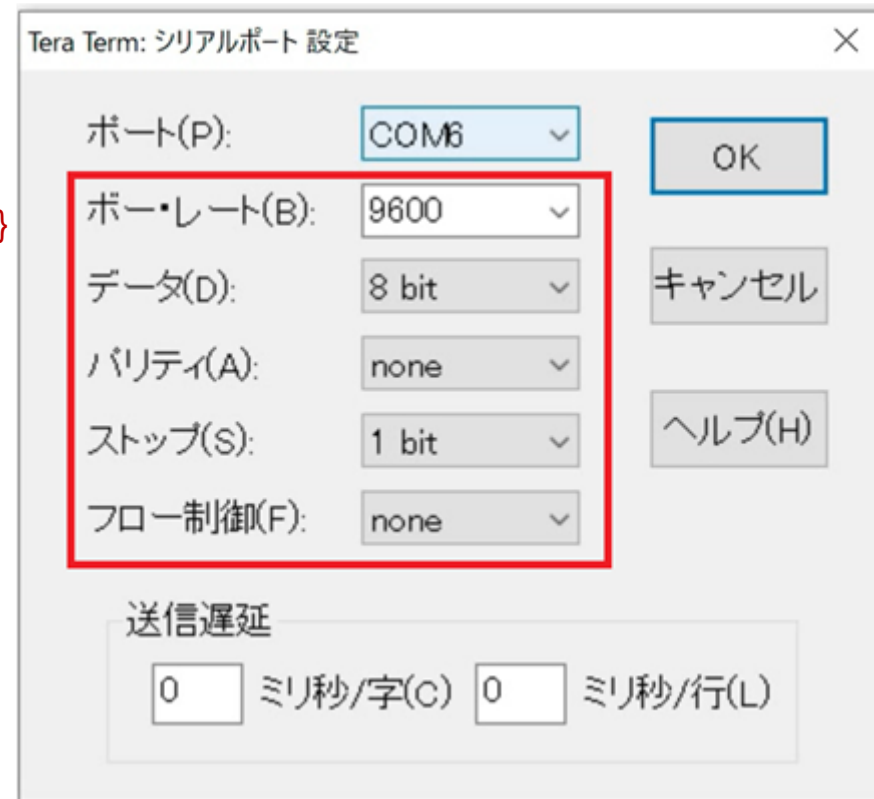
<WA6320> **display wlan device role**

Current running mode: Cloud AP.

<WA6320> **save force**

**モードが選択できます。**

**ap-mode { anchor-ac | cloud | fit }**



コンソール接続の通信設定は、9600ボー、データ8ビット、パリティなし、ストップビット1、フロー制御なし



00 アクセスポイントの動作モード変更

01 Cloud管理を行う

02 Cloud監視を行う

03 (オプション)GUIにアクセスして設定を行う

04 (オプション)固定IPを設定して管理する

05 マニュアルについて

# Cloudnet環境 – はじめに

Cloudnet(旧名称：Oasis)はクラウドのH3C製品管理プラットフォームで、始めるのが簡単で、機能は豊富です。

- 1.装置がインターネットにアクセスできること
- 2.インターネットに接続しているfirewallで以下のポートがオープンであること
  - ログイン、認証用ポート  
TCP 80  
TCP 443
  - Cloudnet通信用ポート  
TCP 19443 (デフォルト)変更するには以下のコマンドで行います  
`cloud-management server port port-number`
  - NTPサーバー用ポート  
UDP 123
- 2.装置のシリアル番号が分かっている(<H3C>display device manuinfoコマンドで表示)
- 3.Cloudnetログインアカウントを作成して、ログインし装置を登録、管理を行います。

# Cloudnet環境 – 接続して変わること

クラウドアクセス出来れば、以下のことができるようになります。

- リモートからの状態監視
- リモートからの設定変更

# Cloudnet環境 –新規アカウントを作成

最初の画面の右下のregisterをクリック。登録画面から管理する方のメールアドレスを入力します。

Username  ✓ <https://cloudnet.h3c.com/>

(6-32 chars that start with a letter)  
Only letters, digits, and underscores

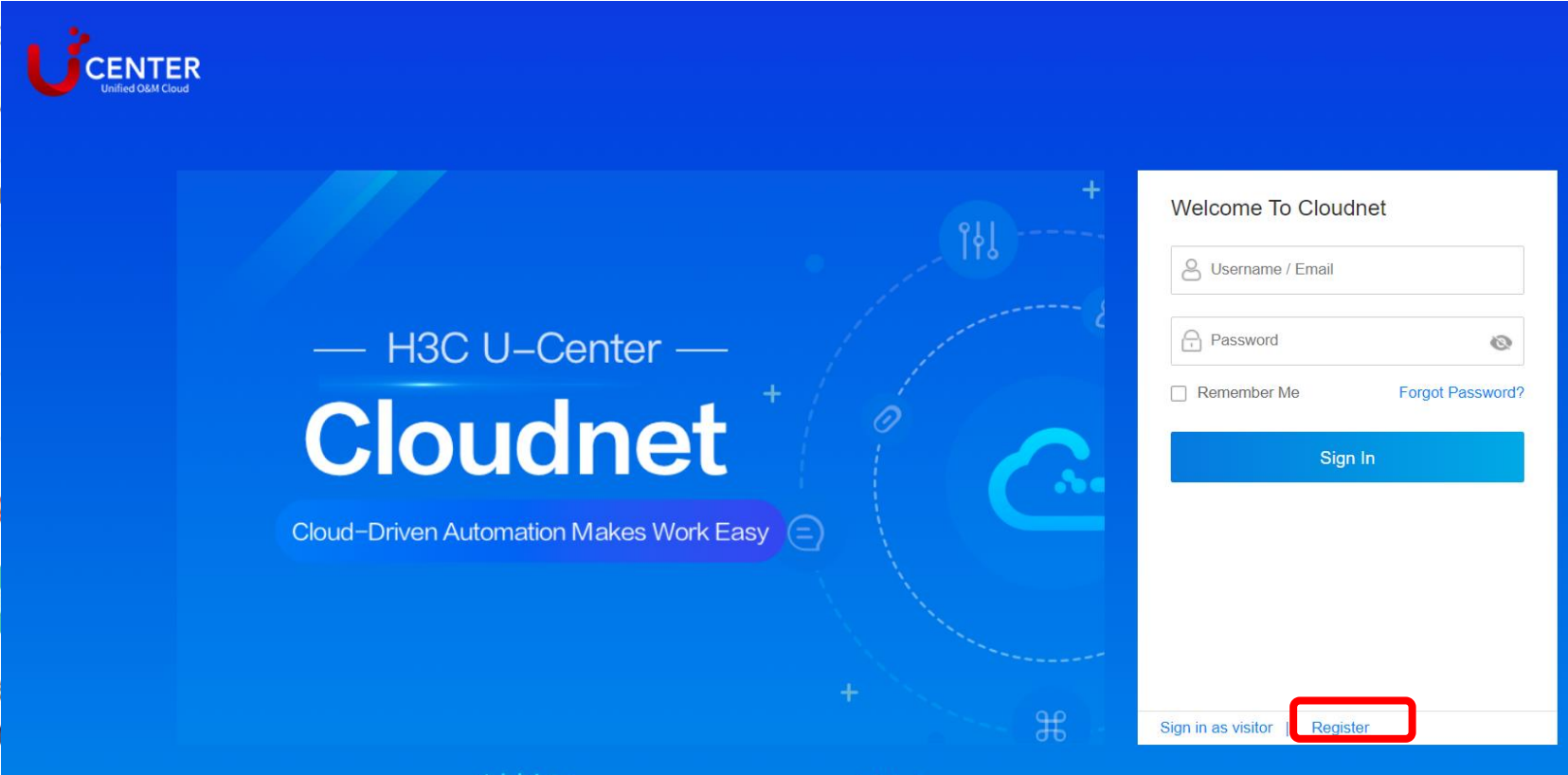
Email

Password

Confirm Password

Agree Oasis User Registration

The account already exists. Please use the login page.



U-CENTER  
Unified O&M Cloud

— H3C U-Center —  
**Cloudnet**  
Cloud-Driven Automation Makes Work Easy

Welcome To Cloudnet

Remember Me [Forgot Password?](#)

[Sign in as visitor](#) |



# 01 Cloudnet環境 – 作成したアカウントでログイン

**U-CENTER**  
Unified O&M Cloud

— H3C U-Center —  
**Cloudnet**  
Cloud-Driven Automation Makes Work Easy

Welcome To Cloudnet

Remember Me [Forgot Password?](#)

[Sign In](#)

[Sign in as visitor](#) | [Register](#)

# Cloudnet環境 –サブアカウントの追加

## 「サブアカウント」

サブアカウント

リフレッシュ

説明: テナント以下の作成されたサブアカウントは最大500、最大5レベル

ユーザ名	電話	メールボックス	アカウントタイプ	承認	追加	修正	削除
▼ H3C_Japan		guo.wei@h3c.com	Tenant	—	+	—	—
H3C_Japan_Sub1		weigu.leaf@gmail.com	Demo Account	⊙	+	✎	🗑

# Cloudnet環境 –サブアカウントの権限管理

## オフィスを選ぶ

ブランチ: H3C サイト: H3C TS Demo ^

1 地域を選択

ブランチ名を入力してください

H3C  
TEST

2 お店の選択

全てのサイト リフレッシュ

権限を選べる

サブアカウント

サブアカウント名\* H3C\_Japan\_Sub1

役割\* Demo Account

メールボックス\* 役割を選択してください

連絡先 Discretionary Account

Watcher Account

Maintenance Account

Demo Account

Operation Account

パスワードをリセット Config Account

- Discretionary Account (フルオーソリティアカウント):テナントと同じ管理者権限を持ち、引き続きサブアカウントを作成できます。
- Watcher Account** (監視アカウント):主にネットワーク監視用で、構成管理権限がないのと、サブアカウントの作成ができません。
- Maintenance Account** (運用および保守アカウント):ネットワーク構成および保守権限があり、サブアカウントを作成できます。
- Demo Account (デモアカウント):すべてのデバイスの読み取り専用機能があり、サブアカウントは作成できません。
- Operation Account (操作アカウント):主にトラフィックフロー分析などを行い、サブアカウントを作成できます。
- Config Account** (構成アカウント):ネットワーク構成権限があり、サブアカウントを作成できます。

# Cloudnet環境 –サイトの追加

## 「組織」

ネットワーク スマートO&M サービス

組織

ネットワーク  
■ ダッシュボード  
■ サイト  
■ デバイス  
■ **組織**  
クライアント  
モニタリング  
設定  
メンテナンス  
メッセージ  
システム

リフレッシュ + 追加 削除 その他機能

サイト名 操作 ブランチ 作成 +/-

<input type="checkbox"/>	H3C TS Demo	📄 🗑️	H3C	2021-	🔗 スマートO&M
<input type="checkbox"/>	ソフトDemo	📄 🗑️	H3C	2021-	🔗 スマートO&M
<input type="checkbox"/>	品川オフィス	📄 🗑️	H3C	2020-	🔗 スマートO&M
<input type="checkbox"/>	品川試験環境	📄 🗑️	H3C	2020-	🔗 スマートO&M

第 1 ~ 4 エントリーを表示する(総計 4 エントリー)

前頁 1 次頁 頁毎 10 ジャンプ 頁

# Cloudnet環境 - 装置をCloudnetに登録

## 「デバイス」

ネットワーク スマート

デバイス追加

デバイス情報

サイト \* H3C TS Demo  
サイトがありませんか? 追加してください

デバイス名 \* S5024PV3

シリアル番号 \* 219801A1QH9204Q0001B

デバイスタイプ 一般 IRFデバイス

追加

```
[S5024PV3]
[S5024PV3] dis device manu

Slot 1 CPU 0:
DEVICE_NAME       : S5024PV3-EI-HPWR
DEVICE_SERIAL_NUMBER : 219801A1QH9204Q0001B
MAC_ADDRESS       : FC60-9B2C-29DE
MANUFACTURING_DATE  : 2020-04-25
```

サイト	デバイス名	シリアル番号	IRFデバイスですか	操作
データがありません				

# Cloudnetでの設定例

ネットワーク > 設定 > クラウドAP > WLAN設定 > WiFi設定でSSID毎の設定ができます。

ブランチ : TRAINING    サイト : tokyo    ▼

エリアコード | **Wi-Fi設定** | 無線帯域設定

無線サービス設定 (Some cloud-managed AP models support only wireless services 1 through 7 ,For

オープンサービス     クローズサービス     SSIDを隠す     SSID表示     **全無線サービスを表示する**

<input type="checkbox"/>	番号 ⇅	SSID ⇅	サービス状態 ⇅	SSID
<input type="checkbox"/>	1	<b>CLOUDAP</b>		

①

②

SSIDをクリックすると詳細設定ページが開きます

# Cloudnetでの設定例

SSID毎の設定ではサービスのON/OFF、SSIDの非公開(hide)、暗号化ができます

自動SSID ②:  オープン  クローズ

\* SSID:  (1-32個文字)

SSID説明:  (50文字を超えてはいけません)

サービス状態:  オープン  クローズ

← 電波に乗せるかどうか

AP転送モード:

\* VLAN:

SSIDを隠す ②:  オープン  クローズ

← 公開/非公開

暗号化設定

暗号化状態 ②:  PSK  802.1X  クローズ

(説明: パスワードは8~32桁の数字,アルファベットまたは特殊文字から構成され,混合)

Security Mode ②:

Okで設定

# Cloudnetでの設定例

802.1x認証では外部RADIUSサーバーの指定ができます

暗号化状態 (?):  PSK  802.1X  クローズ

RADIUS設定 (?):  内蔵サーバー  外部サーバー

認証サーバ

\* ホストサーバIP:  \* ポート号:  \* 認証共有鍵:

スタンバイサーバIP:  ポート号:

課金サーバ

\* ホストサーバIP:  \* ポート号:  \* 課金共有鍵:

スタンバイサーバIP:  ポート号:

\* ISPドメイン名:

ドメイン名の配布方法:  ドメイン名を携帯して  ドメイン名を持たない  そのままにして



# Cloudnetでの設定例

802.1x認証では内部RADIUSサーバーの指定ができます

暗号化状態 (?):  PSK  802.1X  クローズ

RADIUS設定 (?):  内蔵サーバー  外部サーバー



Portal認証ユーザー **802.1X認証ユーザー**

注: 802.1x 認証ユーザーは、内蔵 RADIUS サーバーでのみ有効です

スクリーニング リフレッシュ **+ 追加** 削除

アカウント名	姓名

認証アカウントを追加

\* アカウント名:  (?)

\* パスワード:  (?)

姓名:

説明:

有効期限:  永続的  期間限定で有効

**提出** キャンセル

# Cloudnetでの設定例

ネットワーク > 設定 > クラウドAP > WLAN設定 > 無線帯域設定で送出電波の強度、送信チャンネル、バンドを調整できます。



# Cloudnetでの設定例

ネットワーク > 設定 > クラウドAP > WLAN設定 > 無線帯域設定で送出電波の強度、送信チャンネル、バンドを調整できます。

高密度カバー(遮られていない空間APの設定が密集、人員密集、例えば大型会議室、食堂、ショールーム、集中事務)	ホテル(一つのAPは1から2つの部屋をカバーしています)	独立したオフィス(一つのAPは1から2つの部屋をカバーしています)	コマースシャルストア(エリア内のAPの総数が少なく、チャンネル資源が十分です)	デフォルト(デフォルト設定、大部分のシーンに適用されます)
2.4G チャンネル:auto(デフォルト) 電力:60% 周波数帯:20	2.4G チャンネル:auto(デフォルト) 電力:80% 周波数帯:20	2.4G チャンネル:auto(デフォルト) 電力:80% 周波数帯:20	2.4G チャンネル:auto(デフォルト) 電力:80% 周波数帯:20	2.4G チャンネル:auto(デフォルト) 電力:100%(デフォルト) 周波数帯:20
5GHz-1 チャンネル:auto(デフォルト) 電力:80% 周波数帯:20	5GHz-1 チャンネル:auto(デフォルト) 電力:100%(デフォルト) 周波数帯:40	5GHz-1 チャンネル:auto(デフォルト) 電力:100%(デフォルト) 周波数帯:40	5GHz-1 チャンネル:auto(デフォルト) 電力:100%(デフォルト) 周波数帯:80(デフォルト)	5GHz-1 チャンネル:auto(デフォルト) 電力:100%(デフォルト) 周波数帯:80(デフォルト)
5GHz-2 チャンネル:auto(デフォルト) 電力:80% 周波数帯:20	5GHz-2 チャンネル:auto(デフォルト) 電力:100%(デフォルト) 周波数帯:40	5GHz-2 チャンネル:auto(デフォルト) 電力:100%(デフォルト) 周波数帯:40	5GHz-2 チャンネル:auto(デフォルト) 電力:100%(デフォルト) 周波数帯:80(デフォルト)	5GHz-2 チャンネル:auto(デフォルト) 電力:100%(デフォルト) 周波数帯:80(デフォルト)

# Cloudnetでの設定例

ネットワーク > 設定 > クラウドAP > WLAN設定 > 無線帯域設定  
WA6638-JP 2.4Ghzの場合

修正Radio状態

2.4GHz

状態:  オープン  クローズ

チャンネル: **AUTO(デフォルト)**

周波数帯域: 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13

電力: 10

5GHz-1

状態:  オープン  クローズ

チャンネル: 56

周波数帯域: 40

確定 キャンセル

修正Radio状態

2.4GHz

状態:  オープン  クローズ

チャンネル: AUTO(デフォルト)

周波数帯域: **40**

電力: 周波数帯域を選択してください  
20  
40

5GHz-1

状態:  オープン  クローズ

チャンネル: 56

周波数帯域: 40

確定 キャンセル

修正Radio状態

2.4GHz

状態:  オープン  クローズ

チャンネル: AUTO(デフォルト)

周波数帯域: 40

電力:  パーセンテージ  数値#スウ#

70%

5GHz-1

状態: 40%, 50%, 60%, 70%, 80%, 90%, 100%

チャンネル:

周波数帯域:

確定 キャンセル

2.4GHz(チャンネル): AUTO,1,2,3,4,5,6,7,8,9,10,11,12,13,14

# Cloudnetでの設定例

ネットワーク > 設定 > クラウドAP > WLAN設定 > 無線帯域設定  
WA6638-JP 5 GHz-1の場合

修正Radio状態

5GHz-1

状態:  オープン  クローズ

チャンネル: 56

周波数帯域: 40, 44, 48, 52, 56, 60, 64

電力:

5GHz-2

状態:  オープン  クローズ

チャンネル: AUTO(デフォルト)

周波数帯域: 80(デフォルト)

確定 キャンセル

修正Radio状態

5GHz-1

状態:  オープン  クローズ

チャンネル: 56

周波数帯域: 40

電力: 周波数帯域を選択してください  
20  
40  
80(デフォルト)

5GHz-2

状態:  オープン  クローズ

チャンネル: AUTO(デフォルト)

周波数帯域: 80(デフォルト)

確定 キャンセル

修正Radio状態

5GHz-1

状態:  オープン  クローズ

チャンネル: 56

周波数帯域: 40

電力:  パーセンテージ  数値#スウ#

70%

5GHz-2

状態:

チャンネル:

周波数帯域: 40%, 50%, 60%, 70%, 80%, 90%, 100%

確定 キャンセル

5GHz-1 (チャンネル): AUTO,36,40,44,48, 52,56,60,64

# Cloudnetでの設定例

ネットワーク > 設定 > クラウドAP > WLAN設定 > 無線帯域設定  
WA6638-JP 5 GHz-2の場合

修正Radio状態

周波数帯域: 40

電力:  パーセンテージ  数値#スウ#  
70%

5GHz-2  
状態:  オープン  クローズ

チャンネル: **AUTO(デフォルト)**  
116  
120  
124  
128  
132  
136  
140

周波数帯域:  
電力:

確定 キャンセル

修正Radio状態

周波数帯域: 40

電力:  パーセンテージ  数値#スウ#  
70%

5GHz-2  
状態:  オープン  クローズ

チャンネル: AUTO(デフォルト)

周波数帯域: **80(デフォルト)**  
周波数帯域を選択してください  
20  
40  
80(デフォルト)

電力:

確定 キャンセル

修正Radio状態

5GHz-2  
状態:  オープン  クローズ

チャンネル: AUTO(デフォルト)

周波数帯域: 80(デフォルト)

電力:  パーセンテージ  数値#スウ#  
30%  
40%  
50%  
60%  
70%  
80%  
90%  
100%

確定 キャンセル

5GHz-2 (チャンネル): AUTO, 100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140

# Cloudnetでの設定例

ネットワーク > 設定 > クラウドAP > WLAN設定 > 無線帯域設定で送出電波の強度、送信チャンネル、バンドを調整できます。

Single-AP Configuration

*You can adjust radio parameters for a single AP in this section.*

オンライン状態	AP名	APシリアル番号	2.4GHz			
			状態	チャンネル	電力	周波数帯域
●	WA538JP01	219801A2959199G0000J	オープン	AUTO(デフォルト)	100%(デフォルト)	20
●	WA538JP02	219801A2959199G0001J	オープン	AUTO(デフォルト)	100%(デフォルト)	20
●	WA6320JP	219801A2YF8217E00048	オープン	AUTO(デフォルト)	100%(デフォルト)	20
●	WA6638JP	219801A2KF820BE000G6	オープン	AUTO(デフォルト)	70%	40

Total entries: 4 , current entries: 1 - 4. Page 1 of 1

# Cloudnetでの設定例

ネットワーク > 設定 > クラウドAP > WLAN設定 > 無線帯域設定で送出電波の強度、送信チャンネル、バンドを調整できます。

5GHz-1				5GHz-2				操作
状態	チャンネル	電力	周波数帯域	状態	チャンネル	電力	周波数帯域	
オープン	AUTO(デフォルト)	100%(デフォルト)	80(デフォルト)	オープン	AUTO(デフォルト)	100%(デフォルト)	80(デフォルト)	<a href="#">編集</a>
オープン	AUTO(デフォルト)	100%(デフォルト)	80(デフォルト)	オープン	AUTO(デフォルト)	100%(デフォルト)	80(デフォルト)	<a href="#">編集</a>
オープン	AUTO(デフォルト)	100%(デフォルト)	80(デフォルト)	-	-	-	-	<a href="#">編集</a>
オープン	56	70%	40	オープン	AUTO(デフォルト)	100%(デフォルト)	80(デフォルト)	<a href="#">編集</a>



# Cloudnetでの設定例

ネットワーク > 設定 > クラウドAP > WLAN設定 > Wi-Fi設定 > ドメイン名と白黒リストでドメイン名のホワイトリスト/ブラックリストを登録します。

The screenshot displays the Cloudnet management interface. The background shows the 'Wi-Fi設定' (Wi-Fi Settings) page with the 'ドメイン名と白黒リスト' (Domain Name and Whitelist/Blacklist) section selected. The 'ドメイン名ホワイトリスト' (Domain Name Whitelist) option is active. A red box highlights the '+増加' (Add) button. A modal dialog box titled 'ドメイン名のホワイトリストを追加' (Add Domain Name to White List) is open in the foreground. It contains a label '\* ドメイン名:' followed by a text input field containing '例えば: xxx.com', which is also highlighted with a red box. Below the input field is a '備考:' (Remarks) text area. At the bottom right of the dialog are '確定' (Confirm) and 'キャンセル' (Cancel) buttons. The background interface also includes a note at the bottom: '1. 無線サービスが認証を有効にする時だけ、ドメイン名のホワイトリストが有効に 2. 域名白名单的地址允许终端无需认证即可访问'.

# Cloudnetでの設定例

ネットワーク > 設定 > クラウドAP > WLAN設定 > WiFi設定 > 基本設定

**基本設定**

※オープンは機能ON、クローズはOFF

5GHz優先 ②:	<input checked="" type="radio"/> オープン	<input type="radio"/> 閉じる	本機能を有効にすると、デュアルバンドをサポートする無線端末は優先的に5GHz無線にアクセスします
ロードバランス ②:	<input checked="" type="radio"/> オープン	<input type="radio"/> 閉じる	本機能を有効にすると、施設内の AP が連携してアクセス端末の負荷を分散します
ローミングナビ ②:	<input checked="" type="radio"/> オープン	<input type="radio"/> 閉じる	本機能を有効にすると、AP は端末と連携して端末を誘導し、端末のシームレスなローミングを実現します
5GHz 無線ロードバランス ②:	<input checked="" type="radio"/> オープン	<input type="radio"/> 閉じる	本機能を有効にした後、5GHzラジオに接続している端末数が 40 台に達し、他の 5GHzラジオに接続している端末数を10台以上超えると、現在の5GHz無線SSIDはすぐに非表示になります。上記の条件のいずれかが満たされない場合にSSIDを再表示する
Broadcast Optimization ②:	<input type="radio"/> オープン	<input checked="" type="radio"/> 閉じる	ブロードキャストの最適化を有効にすると、AP がダウンリンクからブロードキャストまたはマルチキャスト パケットを受信すると、AP は ARP ブロードキャストおよび NS パケットにローカルで応答し、DHCP ブロードキャスト要求、RS パケット、および DHCPv6 ブロードキャスト パケットを破棄します。受信した IPv4 および IPv6 の基本ブロードキャストおよびマルチキャスト パケットは、通常どおり処理されます。
Broadcast Optimization ②:	<input checked="" type="radio"/> オープン	<input type="radio"/> 閉じる	
Broadcast Control ②:	<input checked="" type="radio"/> オープン	<input type="radio"/> 閉じる	ブロードキャスト制御を有効にすると、AP は受信したすべてのブロードキャストおよびマルチキャスト パケットを破棄します。 <b>Broadcast Optimization</b> を有効にするとこのオプションが選択できます。

# Cloudnetでの設定例

ネットワーク > 設定 > クラウドAP > WLAN設定 > WiFi設定 > 詳細設定

詳細設定			
弱い信号の拒否 ②:	<input type="radio"/> オープン	<input checked="" type="radio"/> 閉じる	<p><b>コースはOFF</b></p> <p>本機能を有効にした後、無線クライアントの信号強度が閾値を下回った場合、アクセスが禁止されます</p>
Channel Reuse-2.4GHz ②:	<input type="radio"/> オープン	<input checked="" type="radio"/> 閉じる	<p>この機能を有効にすると、APはノイズフロアを感知する能力を調整します。これにより、複数のAPが5GHzの同じチャンネルを使用する場合のチャンネル使用率が向上します。設定値が小さい程、APがノイズフロアを感知する能力が弱くなります</p>
Channel Reuse-5GHz ②:	<input type="radio"/> オープン	<input checked="" type="radio"/> 閉じる	<p>この機能を有効にすると、APはノイズフロアを感知する能力を調整します。これにより、複数のAPが2.4GHzの同じチャンネルを使用する場合のチャンネル使用率が向上します。設定値が小さい程、APがノイズフロアを感知する能力が弱くなります</p>
低レートを禁止にする-2.4GHz ②:	<input type="radio"/> 禁止	<input checked="" type="radio"/> 禁止なし	<p>本機能を有効にすると、APは2.4Gに設定されたレートより低いレートの使用を禁止します</p>
低レートを禁止にする-5GHz ②:	<input type="radio"/> 禁止	<input checked="" type="radio"/> 禁止なし	<p>本機能を有効にすると、APは5Gに設定されたレートより低いレートの使用を禁止します</p>
L3ローミング ②:	<input type="radio"/> オープン	<input checked="" type="radio"/> 閉じる	<p>本機能を有効にすると、施設内のAPが連携してアクセス端末でローミング操作を実行し、最大31のAP(異機種が混在していても可能)をサポートします</p>
無線プローブ ②:	<input type="radio"/> オープン	<input checked="" type="radio"/> 閉じる	<p>本機能を有効にすると、デバイスは無線パケットを監視して周囲の無線環境を検出します。</p>

# Cloudnetでの設定例

ネットワーク > メンテナンス > ツール > APランプ沈黙モードで、就業時間帯のみアクセスポイントのLEDを点灯するように設定できます。

Ping		Trace	<b>APランプ沈黙モード</b>	キャプチャ
------	--	-------	-------------------	-------

LED沈黙モード:	<input checked="" type="checkbox"/> ②				
沈黙期間:	当日22:00-翌日08:00				
開始時間:	毎日	22	時	00	分
終了時間:	翌日	08	時	00	分
<input type="button" value="提出"/>					

# Cloudnetでの設定例

ネットワーク > デバイス > クラウドAPで、一覧表示されたアクセスポイントを選択すると、色々な操作のボタンが現れますが、その中のCLIヘルパーというボタンをクリックするとCLIコマンドによる設定変更ができます。



デバイスタイプ

クラウドAP

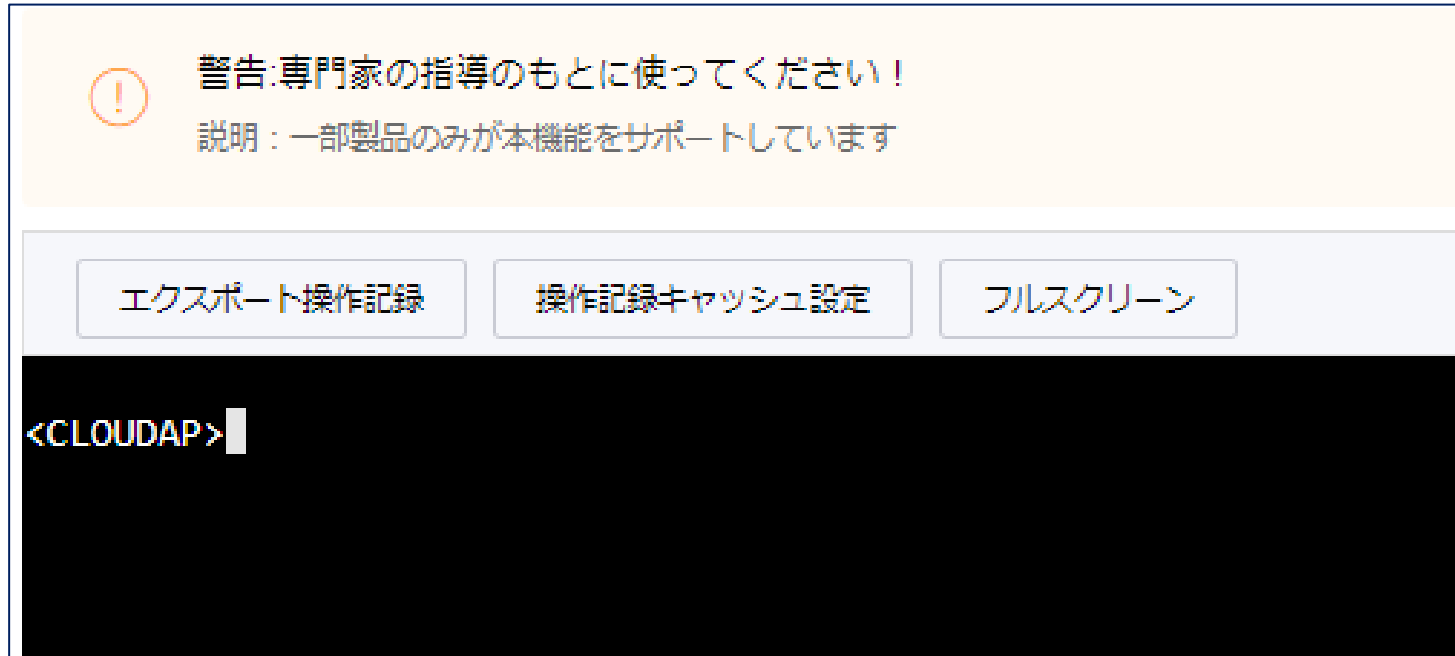
リフレッシュ 削除 再起動 クラウド接続をreset アップグレードバージョン **CLIヘルパー** ファイルシステム ローカル管理

<input checked="" type="checkbox"/>	状態	修正	デバイス名	シリアル番号	タイプ	型番	サイト
<input checked="" type="checkbox"/>	●	📄	CLOUDAP	219801A24F8201E0000J	Cloud AP	WA6638	tokyo

Total entries: 1 , current entries: 1 - 1. Page 1 of 1

# Cloudnetでの設定例

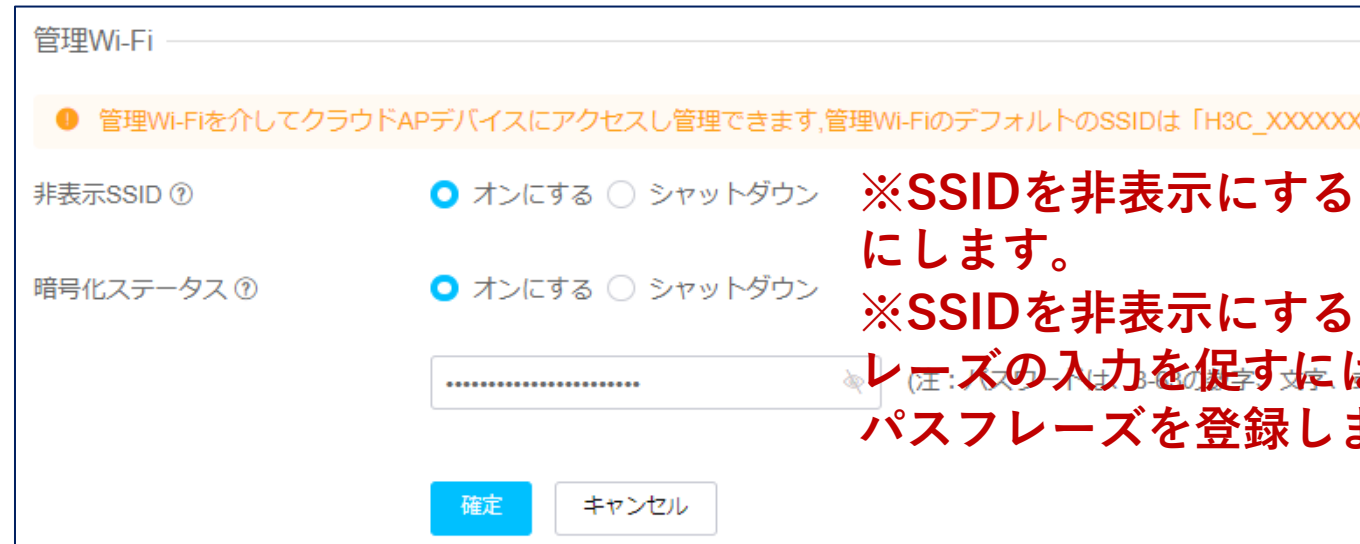
CLIヘルパーの画面



# 注意事項

Cloudnetに接続する前にGUIにアクセスするためのSSID、H3C\_MACアドレスの下6桁はCloudnetに管理されると非公開(hide)になります。

ネットワーク > 設定 > クラウドAP > ログイン管理で確認できます。



※SSIDを非表示にするには機能をオンにします。

※SSIDを非表示にするだけでなくパスワードの入力を促すにはオンにしてパスワードを登録します。



00 アクセスポイントの動作モード変更

01 Cloud管理を行う

02 Cloud監視を行う

03 (オプション)GUIにアクセスして設定を行う

04 (オプション)固定IPを設定して管理する

05 マニュアルについて



# Cloudnetの活用例 – APの健康度チェック

Branch: H3C Site: H3C 神谷町オフィス Device/Area: All Devices Client: 31 5G 26 2.4G 5 AP: 4 AC: 1

Health Today Yesterday Last Seven Days Custom

AP Health

AP Quantity

Excellent Good Average

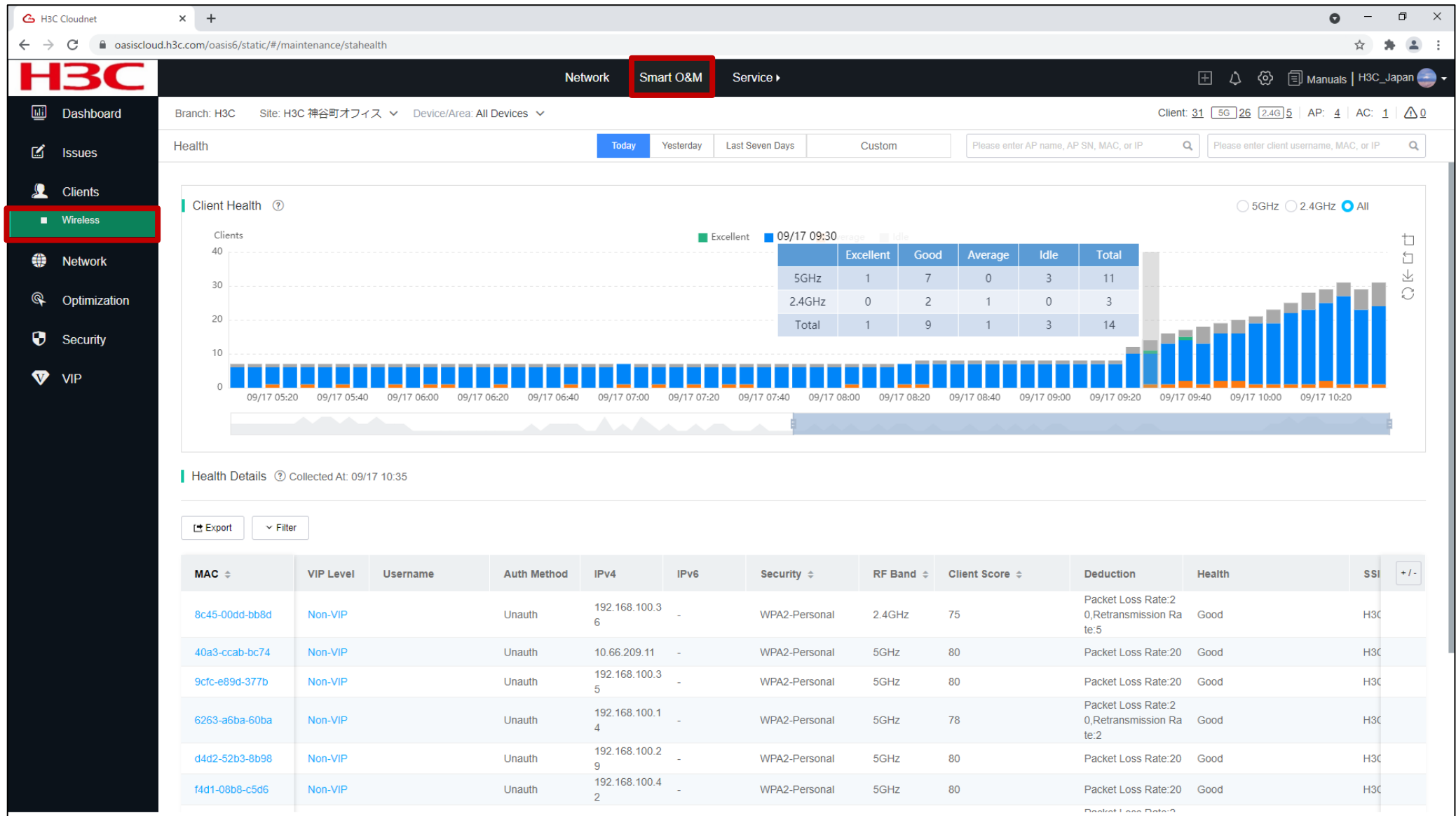
AP Radio Details Collected At: 09/17 10:35

Export Filter

AP Name	AC Name	AP Score	Deduction	Radio	Health	Online Clients	RSSI	Channel	Channel Usage
AP01	AC	100	-	1	Excellent	10	46db	60	3%
AP01	AC	100	-	2	Excellent	9	50db	100	2%
AP01	AC	100	-	3	Excellent	2	56db	11	18%
AP02	AC	100	-	1	Excellent	0	0db	36	0%
AP02	AC	100	-	2	Excellent	0	0db	100	6%
AP02	AC	100	-	3	Excellent	0	0db	1	16%
AP03	AC	100	-	1	Excellent	2	56db	36	1%

H3CでのRSSIの値は以下の方式に基づく値となりますので、ご注意ください。  
**RSSI=SNR(信号対雑音比: db) = Signal(dbm) – フロアノイズ(-95dbm)**  
Signalは信号強度であり、フロアノイズは-95dBmと見なされます。

# Cloudnetの活用例 – クライアント端末の健康度



# Cloudnetの活用例 – Expert Mode表示

The screenshot displays the H3C Cloudnet Expert Mode interface. The top navigation bar includes 'Network', 'Smart O&M' (highlighted with a red box), and 'Service'. The left sidebar shows 'Wireless' (highlighted with a red box) under the 'Clients' section. The main content area is divided into several sections:

- Statistics:** Displays three key metrics: Uplink Rate at 71.9Mbps, Downlink Rate at 65.4Mbps, and Average RSSI at 53db.
- Basic Client Info:** Lists various attributes such as MAC (1098-c3e4-9da0), IP (192.168.100.37), Vendor (Samsung), and Device name (Canon).
- Connection Info:** Shows the current state as 'Online' with a duration of 23 days 17 hr 7 min 33 sec and a score of 71. It includes a visual diagram of the connection path: Client (1098-c3e4-9da0) connected to SSID (H3C-Guest), which is connected to AP (AP01, Score:100), which is connected to AC.
- Score Trend:** A line graph showing the score trend over time from 09/17 00:00:00 to 09/17 10:05:00. The score fluctuates around a baseline of approximately 70.

On the right side, there is a 'Client Logs' section with a 'Time Range' filter set to '2021-09-17' and an 'Expand' button.

# Cloudnetの活用例 - Expert Mode表示

The screenshot displays the H3C Cloudnet Expert Mode interface. The top navigation bar includes 'Network', 'Smart O&M', and 'Service'. The left sidebar has 'Wireless' highlighted. The main content area is divided into several sections:

- Client Info:** Shows client details for MAC: 1098-c3e4-9da0, AP: AP01, and AC: AC.
- Client Details:** A blue box containing fields for MAC, IPv4 (192.168.100.37), IPv6, Vendor (Samsung), RF Band (2.4GHz), Protocol Type (802.11n), Username, Device Name (Canond28521), System Info (Canon MF741C/743C), Channel (11), and Remarks.
- Health Report:** A table comparing current values to reference values for various metrics.
- Client Connection Info:** A series of line graphs showing Retransmission Rate, Uplink Traffic, Downlink Traffic, Uplink Packets, Downlink Packets, Channel Usage, RSSI, Uplink Rate, Downlink Rate, Latency, Packet Loss Rate, and Radio Load.
- Neighbor Client:** A section for monitoring neighboring clients.

Metric	Current Value	Reference Value
RSSI	53db	>30db
Channel Usage	18%	<40%
Uplink Rate	71.9Mbps	>43.3Mbps
Downlink Rate	65.4Mbps	>57.8Mbps
Uplink Traffic	352.3KB	-
Downlink Traffic	39.5KB	-
Latency	16.718ms	<15ms
Packet Loss Rate	47.76%	<1%
Retransmission Rate	22.14%	<5%
Association Duration	80ms	-
Authentication Duration	0ms	-

# Cloudnetの活用例 – クライアントのRSSI等

Client Connection Info

Vendor: Samsung Client MAC: 1098-c3e4-9da0 Client IP: 192.168.100.37 AP Name: AP01 Channel: 11 Radio: 3

Packet Loss Rate:

Channel Usage:

Uplink and Downlink Packets:

Uplink ARP Packets:

Latency:

RSSI:

Uplink and Downlink Traffic:

Uplink ARP Rate:

H3CでのRSSIの値は以下の方式に基づく値となりますので、ご注意ください。  
**RSSI=SNR(信号対雑音比: db) = Signal(dbm) – フロアノイズ(-95dbm)**  
Signalは信号強度であり、フロアノイズは-95dBmと見なされます。

OK Cancel

# Cloudnetの活用例 – クライアントのRSSI等

$RSSI = SNR$  (信号対雑音比: db) =  $Signal(dbm) - \text{フロアノイズ}(-95dbm)$

RSSI(db)	dBm	評価
40以上	-55	非常に信頼性が高くリアルタイムの通信が可能な水準
25～40	-70～-55	信頼性が高くリアルタイムの通信の最低限の水準
15～25	-80～-70	遅いが信頼性の高い通信の最低限の水準
10～15	-85～-80	遅く信頼性の低い水準
10以下	-85	使用に耐えない

# Cloudnetの活用例 – クライアントのRSSI等

$RSSI = SNR$  (信号対雑音比: db) =  $Signal(dbm) - \text{フロアノイズ}(-95dbm)$

RSSI(db)	dBm	評価
40以上	-55	非常に信頼性が高くリアルタイムの通信が可能な水準
25～40	-70～-55	信頼性が高くリアルタイムの通信の最低限の水準
15～25	-80～-70	遅いが信頼性の高い通信の最低限の水準
10～15	-85～-80	遅く信頼性の低い水準
10以下	-85	使用に耐えない

# Cloudnetの活用例 – APのチャネル利用状況

The screenshot displays the H3C Cloudnet interface for channel analysis. The top navigation bar includes 'Network', 'Smart O&M' (highlighted with a red box), and 'Service'. The left sidebar shows a menu with 'APs' highlighted in red. The main content area is titled 'Channel Analysis' and shows two charts: '5GHz Channels' and '2.4GHz Channels'. Both charts show 'Excellent' usage (green) for all channels. The 5GHz chart shows 'Channel100' with a value of 4, and other channels with values of 1 or 2. The 2.4GHz chart shows 'Channel11' and 'Channel6' with values of 1, and 'Channel1' with values of 2. Below the charts is a 'Channel Usage Details' table with columns for AP Name, AP SN, Radio, Channel, Channel Usage, Tx Channel Usage, Rx Channel Usage, and Interference. The table currently shows 'No Data'.

Branch: H3C Site: H3C 神谷町オフィス Device/Area: All Devices Client: 31 5G 26 2.4G 5 AP: 4 AC: 1

Channel Analysis Today Yesterday Custom Please enter AP name, AP SN, MAC, or IP Please enter client username, MAC, or IP

### 5GHz Channels

Channel	Usage
Channel100	4
Channel60	1
Channel52	1
Channel36	2

### 2.4GHz Channels

Channel	Usage
Channel11	1
Channel6	1
Channel1	2

AP Name	AP SN	Radio	Channel	Channel Usage	Tx Channel Usage	Rx Channel Usage	Interference
No Data							



# Cloudnetの活用例 - トポロジーマップ

The screenshot displays the H3C Cloudnet web interface. The top navigation bar includes the H3C logo, a 'Network' menu item (highlighted with a red box), and other options like 'Smart O&M' and 'Service'. The left sidebar contains a navigation menu with 'Network' at the top, followed by 'Dashboard', 'Sites' (highlighted with a green box), 'Devices', 'Organization', 'Endpoints', 'Monitor', 'Settings', 'Maintain', 'Messages', and 'System'. The main content area shows a network topology map for a site named 'H3C 神谷町オフィス'. The map is organized hierarchically, starting with a 'Cloudnet' node at the top, connected to an 'MSR830' router. Below the router, there are several 'Terminal' nodes and a switch node labeled 'S5024PV3-EI-HP...'. At the bottom of the map, there are nodes for 'AP03' (Type: AP, Model: WA6638-JP), 'AC' (Type: AC, Model: WX1840H), 'UISnode1' (Type: Other), 'OM' (Type: Other, Model: OM100), and several other 'Terminal' nodes. The interface also includes controls for 'Auto Refresh' (set to OFF), 'Recalculate', 'Discover Devices', and options to 'Show IP Address' and 'Show Interface Name'. A dropdown menu is set to 'Expand All'. The map can be viewed in 'Vertical' or 'Horizontal' orientation.



00 アクセスポイントの動作モード変更

01 Cloud管理を行う

02 Cloud監視を行う

03 (オプション)GUIにアクセスして設定を行う

04 (オプション)固定IPを設定して管理する

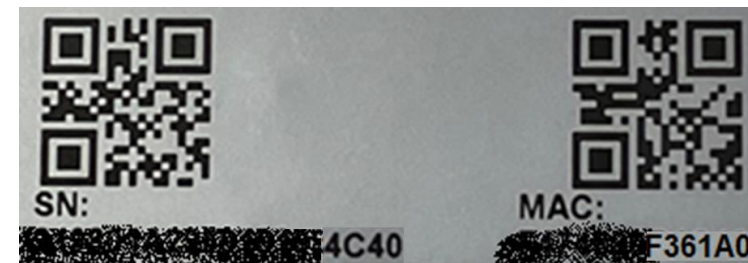
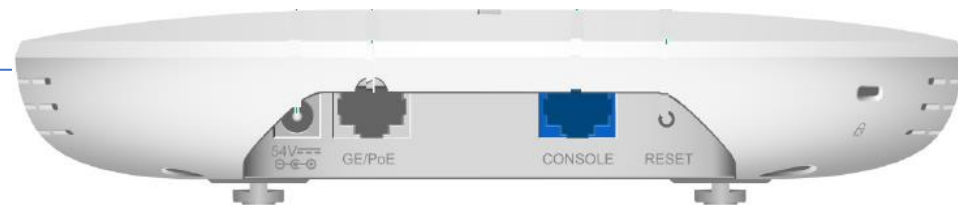
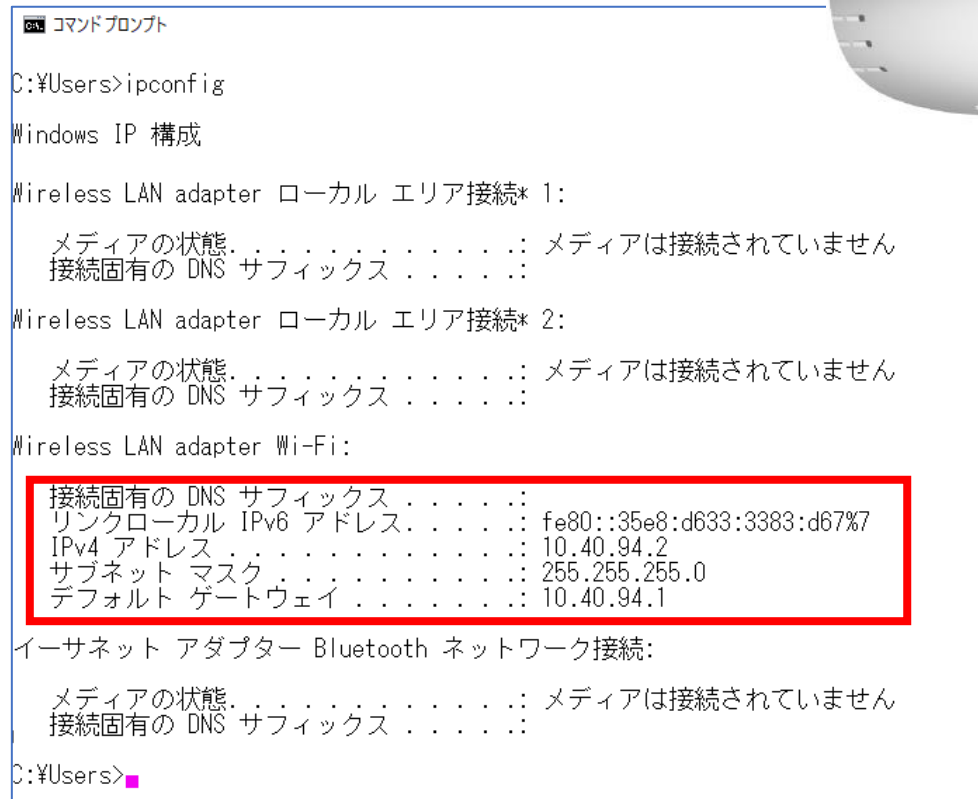
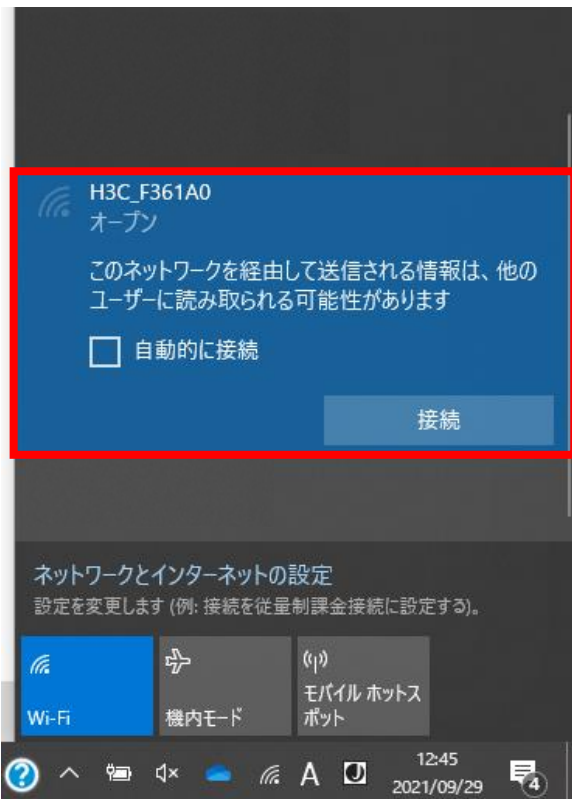
05 マニュアルについて

# アクセスポイントのGUIにアクセスしてダッシュボードを表示する

手順1：アクセスポイントをPoEスイッチに接続して上面のLEDが緑色で点滅するまで待ちます。

手順2：PCをアクセスポイントが送出しているSSID、H3C\_MACアドレスの下6桁(下の例ではH3C\_F361A0)に接続します。

確認：PCにはアクセスポイントから10.40.94.xのアドレスが割り当てられているか確認します。  
割り当てられていない場合、PCのWiFiの設定がIPアドレスをDHCPで割り当てる設定であるようにします。



# アクセスポイントのGUIにアクセスしてダッシュボードを表示する

手順3 : PCのブラウザを起動し以下のURLを入力します。

<http://myap.h3c.com/>

デフォルトのユーザー名: admin、パスワード: h3capadmin

Internet Explorer 10, Firefox 30.0.0.5269, Chrome 35.0.1916.114, Safari 5.1, and their higher versions are supported.

Apply Cancel

パスワードは10文字以上で、英数字記号などの2種類を含み、登録されているユーザー、adminなどの文字を含まないこと。

# ログインするとダッシュボードが表示されます

The screenshot displays the H3C WAG320-JP dashboard. The top navigation bar includes 'Save', 'Roadmap', and 'admin'. The left sidebar menu is highlighted with a red box and contains the following items: Dashboard, Quick Start, Monitoring, Wireless Configuration, Network Security, System, Tools, and Reporting. A red arrow points to the 'Menu' label in the top left of the main content area. The main content area features several widgets: 'System Logs' with 4 Critical, 10 Warning, and 23 Informational alerts; 'APs' with a pie chart showing 1 online AP and a line graph; 'System usage' showing 0% CPU and 72% Memory; 'Wireless services' with a line graph for SSID and client number; and 'Clients' with a large 'N/A' indicator. At the bottom, a red box highlights the 'System View' and 'Network View' buttons, with a red arrow pointing to them. The bottom right corner shows 'Access Points' (1 green, 0 blue, 0 red), 'Clients' (0), and 'Event Logs' (0 red, 4 orange, 10 yellow, 23 blue).

ビューの切換え [System View | Network View]

## Cloudモードの注意点

Cloudモードでは**Cloudnetに接続して**CloudnetにてSSIDの設定、電波の制御などを行います。また、**APに接続しているクライアントの状態の統計情報が把握できます。APのローカルのGUIでは、主に現在の状態が表示されます**ので、長期的な状態把握にはCloudnetを確認してください。

ローカルのGUIでの変更はCloudnetの設定機能でサポートされていないもののみにするようにしてください。**ローカルのGUIでのSSIDの変更はCloudnetに反映されませんので注意してください。**

# クライアントの状況把握

**H3C WA6320-JP** Save Roadmap admin

All Networks > Monitoring > Clients > Clients

**Clients**

total	5GHz	2.4GHz
1	1	0

**By AP**

AP Name	Clients(5GHz)	Clients(2.4GHz)
00dd-b6b1-7ca0	1	0

**By SSID**

SSID	Clients(5GHz)	Clients(2.4GHz)
guest	1	0

**By Authentication Mode**

- Open
- 802.1X
- MAC
- Portal
- MAC + Portal
- PSK + WEP

100%

**By radio type**

- 802.11a(5GHz)
- 802.11n(5GHz)
- 802.11ac(5GHz)
- 802.11ax(5GHz)
- 802.11b(2.4GHz)
- 802.11g(2.4GHz)
- 802.11n(2.4GHz)
- 802.11ac(2.4GHz)

System View **Network View**

Access Points: 1 0 0 1 | Clients: 1 | Event Logs: 0 4 9 14

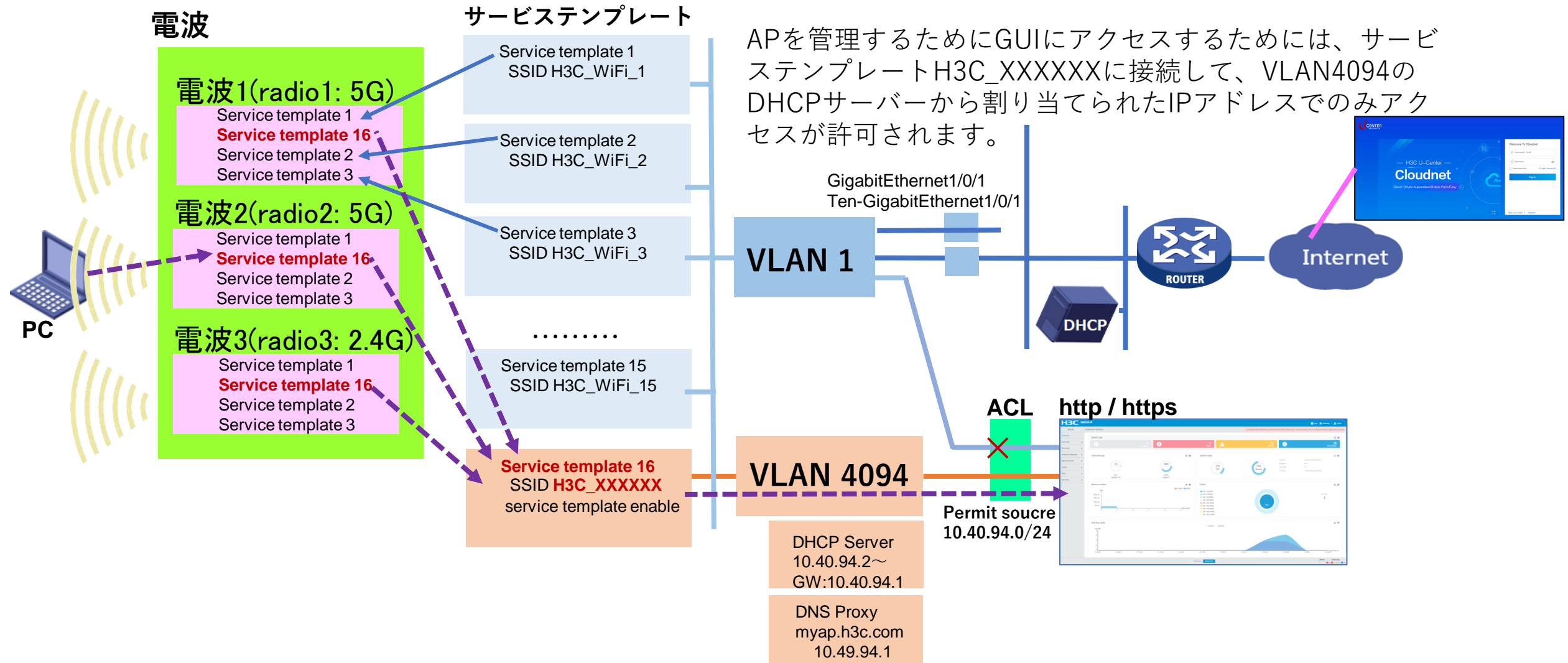
① ② ③



- 00 アクセスポイントの動作モード変更
- 01 Cloud管理を行う
- 02 Cloud監視を行う
- 03 (オプション)GUIにアクセスして設定を行う
- 04 (オプション)固定IPを設定して管理する
- 05 マニュアルについて



# デフォルトのコンフィグを図示



# デフォルトのコンフィグ(CLIコマンド)

```
#
version 7.1.064, ESS 2444P01
#
sysname H3C
#
#タイムゾーン設定を北京から東京へ変更
clock timezone Tokyo add 09:00:00
#
wlan global-configuration
#
telnet server enable
#
port-security enable
#
dhcp enable
#GUIアクセス用DNS proxy
dns proxy enable
ip host myap.h3c.com 10.40.94.1
#
lldp global enable
lldp hold-multiplier 8
#
password-recovery enable
#
vlan 1
#
vlan 4094
#管理用SSIDに接続したPC用DHCP設定
dhcp server ip-pool 4094
gateway-list 10.40.94.1
network 10.40.94.0 mask 255.255.255.0
dns-list 10.40.94.1
#
```

```
#以下デフォルトのサービスプレート(SSID)
wlan service-template 1
ssid H3C_WiFi_1
portal domain cloud
portal apply web-server 1
portal temp-pass period 20 enable
service-template enable
#
wlan service-template 2
ssid H3C_WiFi_2
portal domain cloud
portal apply web-server 2
portal temp-pass period 20 enable
service-template enable
#
wlan service-template 3
ssid H3C_WiFi_3
portal domain cloud
portal apply web-server 3
portal temp-pass period 20 enable
service-template enable
#
wlan service-template 4
ssid H3C_WiFi_4
portal domain cloud
portal apply web-server 4
portal temp-pass period 20 enable
#
.. 同様にservice-template 5~15(省略)
#管理用SSID
wlan service-template 16
ssid H3C_4BA660
vlan 4094
service-template enable
```

```
interface Vlan-interface1
ip address dhcp-alloc
tcp mss 1400
#
interface Vlan-interface4094
ip address 10.40.94.1 255.255.255.0
dhcp server apply ip-pool 4094
#
interface GigabitEthernet1/0/1
port link-type trunk
port trunk permit vlan 1 to 4000
#
interface Ten-GigabitEthernet1/0/1
speed 1000
port link-type trunk
port trunk permit vlan 1 to 4000
#管理用SSIDは全無線から送出
interface WLAN-Radio1/0/1
service-template 1
service-template 16
service-template 2
service-template 3
#
interface WLAN-Radio1/0/2
service-template 1
service-template 16
service-template 2
service-template 3
#
interface WLAN-Radio1/0/3
service-template 1
service-template 16
service-template 2
service-template 3
#
```

```
#http/https/telnetでログイン認証が要求されるように設定
line vty 0 31
authentication-mode scheme
user-role network-operator
#
line vty 32 63
user-role network-operator
#
ntp-service enable
ntp-service unicast-server pool.ntp.org
ntp-service unicast-server registry.h3c.com priority
ntp-service unicast-server time.nist.gov
ntp-service unicast-server time.windows.com
#GUIには管理用IPのみアクセス制限
acl advanced name default
rule 0 permit ip source 10.40.94.0 0.0.0.255
rule 1 permit ip source 127.0.0.1 0
#
domain cloud
authentication portal none
authorization portal none
accounting portal none
#
domain system
#
domain default enable system
#
role name level-0
description Predefined level-0 role
#
```

# デフォルトのコンフィグ(CLIコマンド)

## #ポータルアクセス許可ルール定義

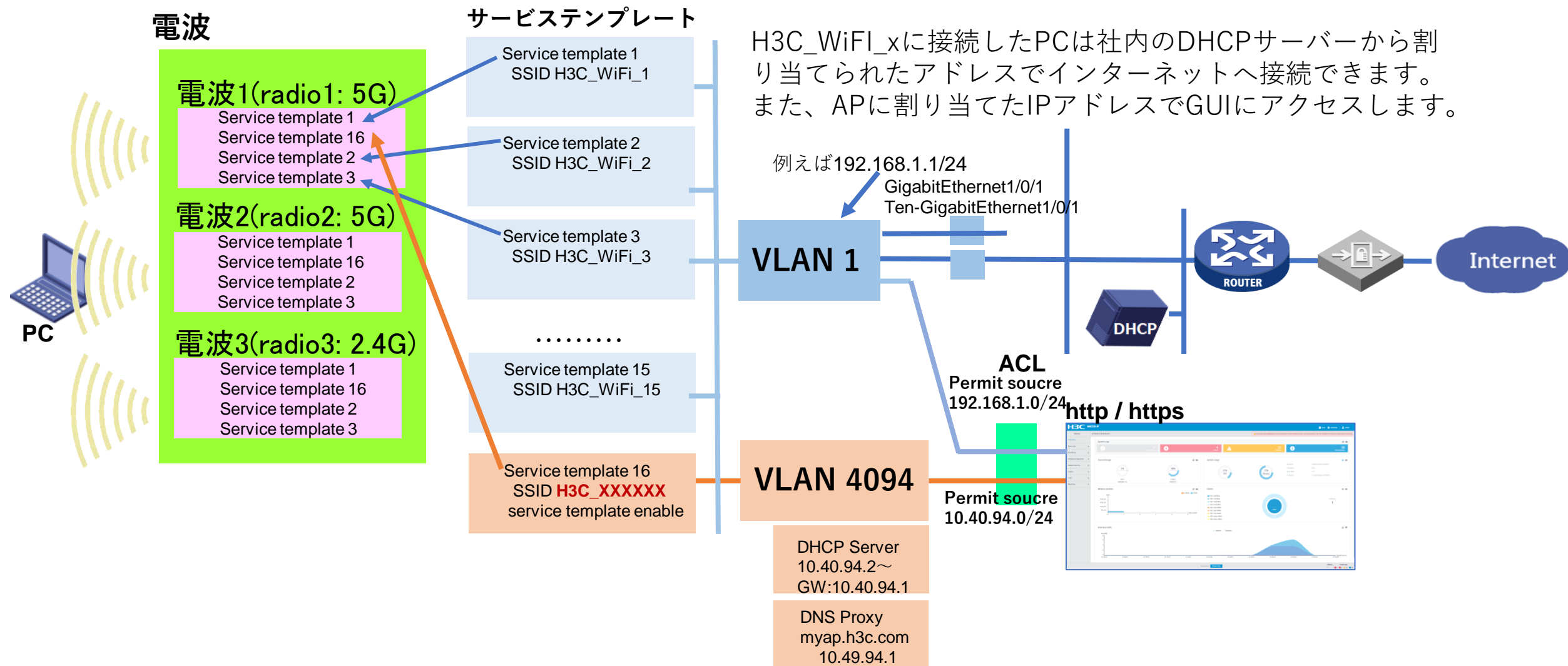
```
portal host-check enable
portal user log enable
portal client-gateway interface Vlan-interface1
portal free-rule 501 destination ip 114.114.114.114 255.255.255.255
portal free-rule 502 destination ip any udp 53
portal free-rule 503 destination ip any tcp 53
portal free-rule 504 destination ip any tcp 5223
portal free-rule 520 destination oasisauth.h3c.com
portal free-rule 521 destination short.weixin.qq.com
portal free-rule 522 destination mp.weixin.qq.com
portal free-rule 523 destination long.weixin.qq.com
portal free-rule 524 destination dns.weixin.qq.com
portal free-rule 525 destination minorshort.weixin.qq.com
portal free-rule 526 destination extshort.weixin.qq.com
portal free-rule 527 destination szshort.weixin.qq.com
portal free-rule 528 destination szlong.weixin.qq.com
portal free-rule 529 destination szextshort.weixin.qq.com
portal free-rule 530 destination isdspeed.qq.com
portal free-rule 531 destination wx.qlogo.cn
portal free-rule 532 destination wifi.weixin.qq.com
#ポータル404(アクセス不可)チェック
portal web-server 1
url http://oasisauth.h3c.com/portal/protocol
captive-bypass ios optimize enable
server-type oauth
if-match user-agent CaptiveNetworkSupport redirect-url http://oasisauth.h3c.com/generate_404
if-match user-agent "Dalvik/2.1.0(Linux; U; Android7.0; HUAWEI)" redirect-url http://oasisauth.h3c.com/generate_404
if-match original-url http://10.168.168.168 temp-pass
if-match original-url http://captive.apple.com/hotspot-detect.html user-agent Mozilla temp-pass redirect-url
http://oasisauth.h3c.com/portal/protocol
if-match original-url http://www.apple.com user-agent Mozilla temp-pass redirect-url http://oasisauth.h3c.com/portal/protocol
```

```
#
portal local-web-server http
#
portal local-web-server https
#
netconf soap http enable
netconf soap https enable
#
ip http acl advanced name default
ip https acl advanced name default
ip http enable
ip https enable
#
portal mac-trigger-server cloud
binding-retry 2 interval 3
cloud-binding enable
#
undo attack-defense tcp fragment enable
#Cloudnetに接続
cloud-management server domain cloudnet.h3c.com
#
return
```

### #CloudモードでCloudに接続しない場合

以下のコマンドでCloud管理を行なわないようになります。  
 <H3C>System-view  
 [H3C]undo **cloud-management server domain**  
 しかし、Cloudアクセスのための不要なコマンドが多くありますので、次ページの自律モードをお勧めします。

# 装置に固定IPを割り当てて管理できるように変更する場合を図示

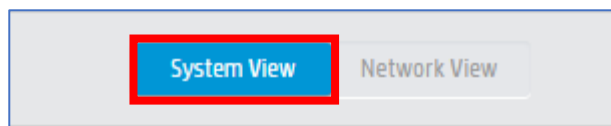


# アクセスポイントのGUIにより装置に固定IPアドレスを割り当てる

デフォルトではアクセスポイント自体のIPアドレスはDHCPサーバーより割り当てられています。

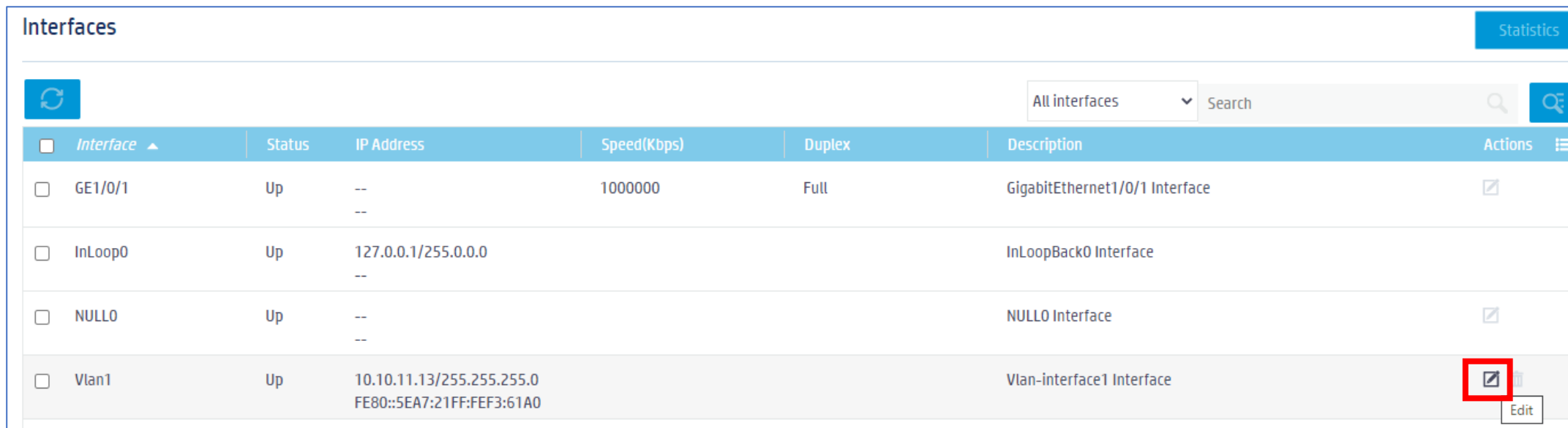
しかし、固定IPで接続したい場合、GUI操作により割り当てることができます。

手順1：画面中央の一番下のバーで、Network Viewの隣のSystem viewをクリックします。



手順2：画面左端のメニューからNetwork Configuration > Network Interfaceを選択します。

手順3：interfacesのVlan1の列のActionsのペンのアイコンをクリックすると設定を変更できます。



Interface	Status	IP Address	Speed(Kbps)	Duplex	Description	Actions
<input type="checkbox"/> GE1/0/1	Up	-- --	1000000	Full	GigabitEthernet1/0/1 Interface	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> InLoop0	Up	127.0.0.1/255.0.0.0 --			InLoopBack0 Interface	
<input type="checkbox"/> NULL0	Up	-- --			NULL0 Interface	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> Vlan1	Up	10.10.11.13/255.255.255.0 FE80::5EA7:21FF:FEF3:61A0			Vlan-interface1 Interface	<input checked="" type="checkbox"/> Edit

# アクセスポイントのGUIにより装置に固定IPアドレスを割り当てる

手順4：IP Addressの列のIP address/Maskの>記号をクリックします。

The screenshot shows the configuration page for 'Vlan-interface1 (Vlan1)'. The interface is currently 'up'. The description is 'Vlan-interface1 Interface'. The MAC address is '5C-A7-21-F3-61-A0'. The IP address is '10.10.11.13/255.255.255.255', with a red box highlighting the '>' icon next to it. The 'Edit IP' button is visible. The IPv6 address is '-'. The bandwidth is '1000000kbit/s'. The link mode is 'Route'.

Interface	Vlan-interface1 (Vlan1)
Status	<input checked="" type="checkbox"/> up <input type="checkbox"/> Shut down
Description	Vlan-interface1 Interface (1-255 chars)
MAC address	5C-A7-21-F3-61-A0 (HH-HH-HH-HH-HH-HH)
IP address	IP address/Mask > 10.10.11.13/255.255.255.255 Edit IP IPv6 address/Prefix length > -
Bandwidth	(Current: 1000000kbit/s) (1-400000000)kbit/s
Link mode	<input type="radio"/> Bridge <input checked="" type="radio"/> Route

Apply Cancel

# アクセスポイントのGUIにより装置に固定IPアドレスを割り当てる

手順5：IP Addressの列のIP address/Maskの>記号をクリックします。

手順6：IP addressの列のManual assignmentをクリックして、希望のIP address/maskを入力します。

そして下部のApplyをクリックすると設定は変更されます。

Interface	<b>Vlan-interface1</b> (Vlan1)
Status	up
Description	Vlan-interface1 Interface
IP address	<input type="radio"/> Through DHCP <input checked="" type="radio"/> Manual assignment
	IP address/mask 192.168.1.1 / 255.255.255.0
	Secondary IP address X.X.X.X
MTU	(Current: 1500) <input type="text"/> (46-1587)
TCP MSS	(Current: 1400) <input type="text"/> (128-1547)
	<input type="button" value="Apply"/> <input type="button" value="Cancel"/>

# アクセスポイントのGUIにより装置に固定IPアドレスを割り当てる

手順7：最後の設定の保存を忘れずに行います。画面右上のSaveをクリックします。



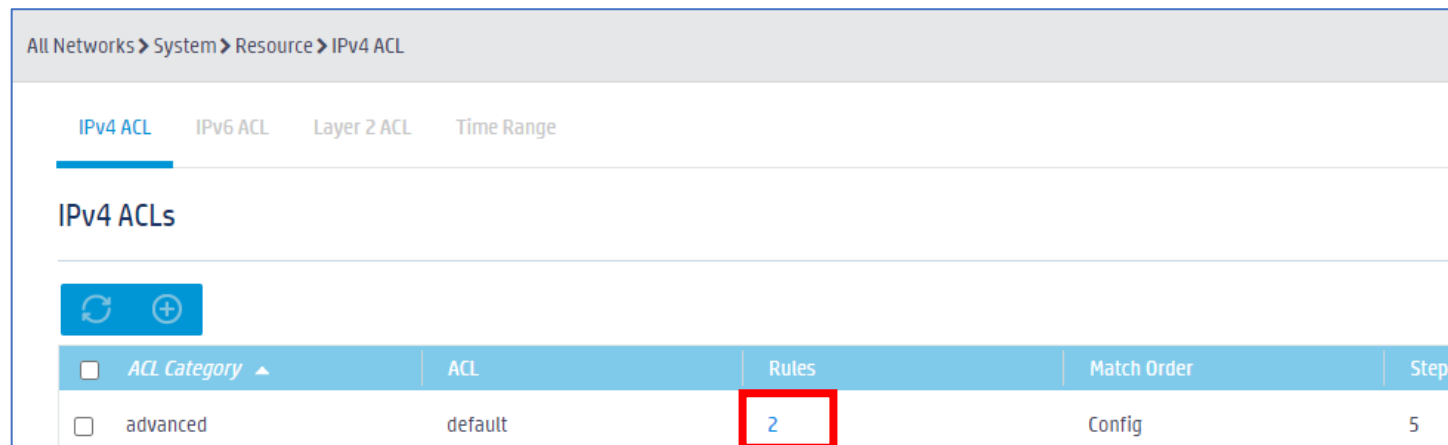


# 固定IPアドレスからGUIにアクセス

デフォルトではアクセスポイントが管理できるIPアドレスは <http://myap.h3c.com/>に割り当てられたアドレスです。しかし、先ほど設定した固定IPで管理したい場合、GUIアクセスに割り当てられたACLを変更する必要があります。

手順1：画面中央下のNetwork ViewのアイコンをクリックしてNetwork Viewに戻ります。

手順2：画面左端のメニューからSystem > Resourceを選択します。



ACL Category	ACL	Rules	Match Order	Step
advanced	default	2	Config	5

手順3：advancedカテゴリーのRules項目のルール数(この場合2)をクリックします。

# 固定IPアドレスからGUIにアクセスできるようにACLを追加

手順4：新たなACLを追加するため+のアイコンをクリックします。

All Networks > System > Resource > IPv4 ACL

IPv4 ACL IPv6 ACL Layer 2 ACL Time Range

< IPv4 ACL Rule(default) ?

↻ + Search 🔍

<input type="checkbox"/> Rule ID ▲	Action	Content	Time Range	Status	Count	Description	Actions
<input type="checkbox"/> 0	Permit	ProtocolType=ip, SrcIPv4:{10.40.94.0/0.0.0.255}, DstIPv4:{DstAny}		Active	226		<span>🗒</span> <span>🗑</span>
<input type="checkbox"/> 1	Permit	ProtocolType=ip, SrcIPv4:{127.0.0.1/0.0.0.0}, DstIPv4:{DstAny}		Active	0		<span>🗒</span> <span>🗑</span>

# 固定IPアドレスからGUIにアクセスできるようにACLを追加

手順5：設定した固定IPアドレスを入力してApplyをクリックします。

All Networks > System > Resource > IPv4 ACL > New Rule For IPv4 Advanced ACL

ACL  (3000-3999 or 1-63 chars)

Rule ID \*  (0-65534)  Auto numbered

Description  (1-127 chars)

Action  Permit  Deny

IP protocol \*  (0-256)

Match criterion  Source IP address/wildcard mask

/

手順6：再度GUIにアクセス出来たら、前述のようにSaveをクリックして設定を保存します。



- 00 アクセスポイントの動作モード変更
- 01 GUIにアクセスして設定を行う
- 02 Cloud監視を行う
- 03 Cloud管理を行う
- 04 (オプション)固定IPを設定して管理する
- 05 マニュアルについて

# マニュアルのダウンロードサイト

https://www.h3c.com/jp/



http://www.h3c.com/en/Support/Resource\_Center/Technical\_Documents/

ログイン 国/地域 検索

H3C 製品・技術 ソリューション サポート 研修・認定 パートナー企業 会社概要

## サポート

すべて表示 >

### リソースセンター

ソフトウェアのダウンロード  
知識ベース

テクニカルドキュメント

### ポリシー













サービス掲示板  
チャンネルサービス

製品ライフサイクル管理戦略  
サービス・保証

オンラインヘルプ

# 製品カテゴリーの選択

Products by Category

 Cloud Computing	 Routers	 Switches
 Wireless	 Security	 Network Management
 SDN	 License Server	 Transceiver Modules
 NFV	 Servers	 Oasis

# 個別製品の選択

## H3C WX1800H Series Access Controllers

H3C WX1800H Series Access Controllers

[Learn More →](#)

## H3C WX5800H Series Access Controllers

H3C WX5800H Series Access Controllers

[Learn More →](#)

## H3C 802.11ax Series Access Points

H3C WA6638 Access Point

[Learn More →](#)

## H3C WX3800H Series Access Controllers

H3C WX3800H Series Access Controllers

[Learn More →](#)

## H3C 802.11ac Wave2 Series Access Points

H3C WA510H Access Point

[Learn More →](#)

H3C WA6636 Access Point

[Learn More →](#)

H3C WA530 Access Point

[Learn More →](#)

H3C WA6630X Access Point

[Learn More →](#)

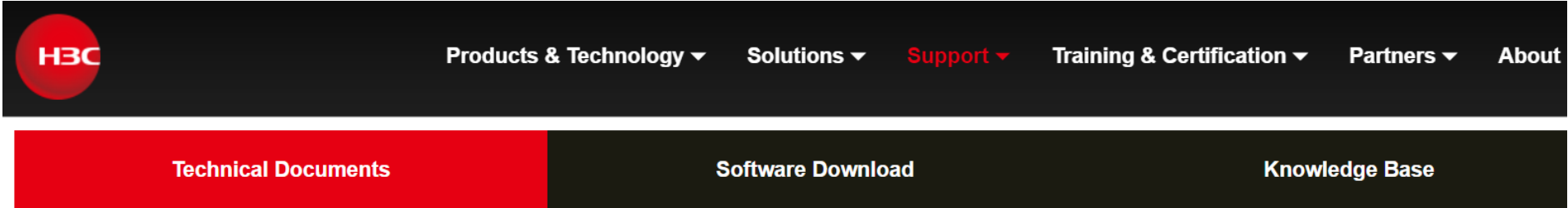
H3C WA530X Access Point

[Learn More →](#)

H3C WA6628X Access Point

[Learn More →](#)

# 設置、コマンド、コンフィグ、保守マニュアル



## Technical Documents

Trending	
Install	
<b>Command</b>	→
Configure	
Maintain	

## Command References

Title	Date
<a href="#">H3C Access Controllers Command References(R5426P02)-6W103</a>	10-12-2020
→ <a href="#">00-About the H3C command references</a>	
→ <a href="#">01-License Management Command Reference</a>	
→ <a href="#">02-Fundamentals Command Reference</a>	
→ <a href="#">03-System Management Command Reference</a>	
→ <a href="#">04-Interface Command Reference</a>	
→ <a href="#">05-Network Connectivity</a>	
→ <a href="#">06-WLAN Access Command Reference</a>	
→ <a href="#">07-AP and WT Management Command Reference</a>	
→ <a href="#">08-WLAN Security Command Reference</a>	



# 日本語資料、FAQなど準備中

[https://h3cgroup-my.sharepoint.com/:f:/g/personal/gw\\_koshiromasahiro\\_h3c\\_com/EiBUldoWxFDnfFta80H7N4B6bQhI1dv263wp-SoMyJ36g?e=cmzjxu](https://h3cgroup-my.sharepoint.com/:f:/g/personal/gw_koshiromasahiro_h3c_com/EiBUldoWxFDnfFta80H7N4B6bQhI1dv263wp-SoMyJ36g?e=cmzjxu)

 名前 ▾	更新日時 ▾	更新者 ▾	ファイルサイズ ▾
 Certification	4 日前	koshiromasahiro gw35...	1 個のアイテム
 common	3月17日	koshiromasahiro gw35...	5 個のアイテム
 firewall	3月17日	koshiromasahiro gw35...	9 個のアイテム
 Oasis	3月19日	koshiromasahiro gw35...	5 個のアイテム
 Switch	3月19日	koshiromasahiro gw35...	4 個のアイテム
 wireless	3月17日	koshiromasahiro gw35...	3 個のアイテム

**H3C**

[www.h3c.com](http://www.h3c.com)